CASBEE 広島 2016年版 ■使用評価マニュアル CASBEE 広島 2016年版 欄に数値またはコメントを記入 ■評価ソフト: (仮称)BLD橋本町 新築工事 CASBEE-BD\_NC\_2016(v3.0) 実施設計段階 スコアシート 配慮項目 環境配慮設計の概要記入欄 全体 評価点 評価点 係数 係数 建築物の環境品質 Q1 室内環境 0.39 2.4 1 音環境 0.15 2.0 1.00 1.9 1.1 室内騒音レベル 3.0 3.0 0.49 0.50 1.2 遮音 1.0 0.49 1.0 0.50 開口部遮音性能 1.0 0.94 1.0 0.30 界壁遮音性能 0.30 2 1.0 0.06 1.0 3 界床遮音性能(軽量衝擊源) 1.0 0.20 1.0 0.20 界床遮音性能(重量衝擊源) 1.3 吸音 1.0 0.03 1.00 1.8 2 温熱環境 1.5 0.35 2.0 2.1 室温制御 2.1 0.50 3.0 0.50 1 室温 3.0 0.59 3.0 0.63 2 外皮性能 0.36 3.0 1.0 0.38 3 ゾーン別制御性 1.0 0.05 2.2 湿度制御 1.0 0.20 0.20 1.0 0.30 0.30 2.3 空調方式 1.0 1.0 0.25 2.9 2.5 3 光·視環境 1.8 1.00 3.1 昼光利用 1.8 0.32 3.4 0.30 住戸昼光率:2.25% 昼光率 0.58 0.50 1 1.0 5.0 方位別開口 2 1.0 0.30 3 昼光利用設備 3.0 0.42 3.0 0.20 3.2 グレア対策 1 昼光制御 2.0 0.29 4.0 0.30 共同住宅・住居部: 庇+カーテンの採用 2.0 4.0 1.00 1.00 3.3 照度 3.0 0.15 3.0 0.15 3.4 照明制御 1.0 0.24 1.0 0.25 4 空気質環境 3.2 0.25 3.6 1.00 3.4 4.1 発生源対策 4.0 0.59 4.0 0.63 F☆☆☆☆建材の積極的な採用 化学汚染物質 4.0 1.00 4.0 1.00 2.0 0.39 3.0 4.2 換気 0.38 1 換気量 3.0 0.48 3.0 0.33 自然換気性能:事務所レベル4、住戸レベル5 2 自然換気性能 4.0 0.04 5.0 0.33 取り入れ外気への配慮 3 0.48 0.33 1.0 0.03 4.3 運用管理 3.0 1 CO₂の監視 3.0 0.50 2 喫煙の制御 3.0 0.50 Q2 サービス性能 0.30 2.3 -1機能性 2.0 0.40 1.4 1.00 1.6 1.1 機能性・使いやすさ 2.8 0.40 1.0 0.60 広さ・収納性 1.0 0.04 高度情報通信設備対応 0.04 1.00 2 1.0 1.0 3 バリアフリー計画 3.0 0.93 1.2 心理性·快適性 1.0 0.30 2.0 0.40 1 広さ感・景観 1.0 0.05 3.0 0.50 リフレッシュスペース 2 2.0 0.04 3 内装計画 1.0 0.91 1.0 0.50 1.3 維持管理 2.0 0.30 1 維持管理に配慮した設計 2 維持管理用機能の確保 2.0 0.50 20 0.50 2 耐用性・信頼性 2.8 0.30 2.8 2.1 耐震·免震·制震·制振 3.0 0.50 耐震性(建物のこわれにくさ) 1 3.0 0.80 2 免震·制震·制振性能 3.0 0.20 2.2 部品・部材の耐用年数 2.8 0.30 躯体材料の耐用年数 1 3.0 0.20 2 外壁仕上げ材の補修必要間隔 20 0.20 主要内装仕上げ材の更新必要間隔 3.0 0.10 3 空調換気ダクトの更新必要間隔 4 3.0 0.10 空調・給排水配管の更新必要間隔 5 3.0 0.20 主要設備機器の更新必要間隔 3.0 0.20 2.4 信頼性 2.4 0.20 空調•換気設備 1 3.0 0.20 2 給排水·衛生設備 1.0 0.20 3 電気設備 3.0 0.20 4 機械,配管支持方法 3.0 0.20 5 通信•情報設備 20 0.20

	44.00	- 東京県			0.00		4.00	
3		<u> </u>		2.6	0.30	2.9	1.00	2.8
	3.1	空間のゆとり		2.8	0.04	2.8	0.50	
		1 階高のゆとり	階高 事務所:3.08m、飲食店:3.31m、駐車場:5.8m、住戸:2.91m	4.0	0.60	4.0	0.60	
		2 空間の形状・自由さ		1.0	0.40	1.0	0.40	
	3.2	荷重のゆとり		3.0	0.04	3.0	0.50	
		設備の更新性		2.6	0.92		_	
	0.0			3.0	0.20			
		1 空調配管の更新性				-	-	
		2 給排水管の更新性		3.0	0.20	-	-	
		3 電気配線の更新性		3.0	0.10	-	-	
		4 通信配線の更新性		3.0	0.10	-	-	
		5 設備機器の更新性		1.0	0.20	_	_	
							_	
		6 バックアップスペースの確保		3.0	0.20	•	-	
Q3	室外!	環境(敷地内)		_	0.31	-	-	2.1
1	生物理	境の保全と創出		1.0	0.30	-	-	1.0
2	まちな	み・景観への配慮		3.0	0.40		-	3.0
		E・アメニティへの配慮		2.0	0.30		-	2.0
l "				_				2.0
		地域性への配慮、快適性の向上		2.0	0.50	-	-	
	3.2	敷地内温熱環境の向上		2.0	0.50	-	-	
LR	建築	物の環境負荷低減性			-		-	2.8
	エネノ			_	0.40		-	2.4
			非住宅部分BPI値=0.48					
		ト皮の熱負荷抑制	7F は - 5 印 / DF 1 iii ー 0.40	3.2	0.20	-	-	3.2
		ニネルギー利用		3.0	0.10	-	-	3.0
3	設備シ	ノステムの高効率化	[BEI][BEIm]: —	1.8	0.50	-	-	1.8
4	効率的	的運用		3.0	0.20	-	-	3.0
'	.,, , ,	集合住宅以外の評価		3.0	0.14	-		
			1	_			-	
		4.1 モニタリング		3.0	0.50	-	-	
		4.2 運用管理体制		3.0	0.50	-	-	
		集合住宅の評価		3.0	0.86	-	-	
		4.1 モニタリング		3.0	0.50		-	
		4.2 運用管理体制		3.0	0.50			
	**			3.0			-	
LR2	資源·	マテリアル		_	0.30	-	-	2.7
1	水資源	<b>原保護</b>		2.2	0.20	-	-	2.2
	1.1	節水		1.0	0.40	-	-	
		雨水利用・雑排水等の利用	· ·	3.0	0.60		_	
	1.2				i.		_	
		1 雨水利用システム導入の有無		3.0	0.70	-	-	
		2 雑排水等利用システム導入の有無		3.0	0.30	-	-	
2	非再4	性資源の使用量削減		2.9	0.60	-	-	2.9
	21	材料使用量の削減		2.0	0.10	-	-	
		既存建築躯体等の継続使用		3.0	0.20			
							_	
		躯体材料におけるリサイクル材の使用	_	3.0	0.20	-	-	
	2.4	躯体材料以外におけるリサイクル材の使用	_	1.0	0.20	-	-	
	2.5	持続可能な森林から産出された木材		3.0	0.10	-	-	
			フリーフロアや二重天井内コロガシ配線の採用により内装材と設備					
	26	部材の再利用可能性向上への取組み	が錯綜せず容易に取り外し可能、再利用できるユニット部材(OAフロ	5.0	0.20	-	_	
	2.0	即约00年约10日的110工 004000	アー)の採用	0.0	0.20			
2	干奶店	物質含有材料の使用回避		3.0	0.20		-	3.0
3							_	3.0
		有害物質を含まない材料の使用		3.0	0.30	-	-	
	3.2	フロン・ハロンの回避		3.0	0.70	-	-	
		1 消火剤		-	-		-	
		2 発泡剤(断熱材等)		3.0	0.50		_	
		1						
		3  冷媒		3.0	0.50			
		<b>朴環境</b>		_	0.30	-	-	3.4
1	地球法	温暖化への配慮	ライフサイクルCO2排出率:47%	5.0	0.33	-	-	5.0
2	地域到	環境への配慮		2.4	0.33	-	-	2.4
		大気汚染防止		3.0	0.25	-	-	
				2.0	0.50			
		温熱環境悪化の改善				-	-	
	2.3	地域インフラへの負荷抑制	<u> </u>	2.7	0.25	-	-	
		1 雨水排水負荷低減		3.0	0.25	-	-	
		2 汚水処理負荷抑制		3.0	0.25	-	-	
		3 交通負荷抑制		3.0	0.25	-	_	
		4 廃棄物処理負荷抑制		2.0	0.25	-	_	
	-			_		_		
3		境への配慮		3.0	0.33	•	-	3.0
	3.1	騒音・振動・悪臭の防止		3.0	0.40	-	-	
		1 騒音		3.0	1.00	-	-	
		2 振動		-	_		_	
		3 悪臭						
		10.00		-	0.40			
	3.2	風害、砂塵、日照阻害の抑制		3.0	0.40		-	
		1 風害の抑制		3.0	0.70	-	-	
		2 砂塵の抑制		3.0	-	-		
		3 日照阻害の抑制		3.0	0.30	-	_	
	2.2	光害の抑制	i e e e e e e e e e e e e e e e e e e e	3.0	0.20	-		
	3.3		1					
		1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策		3.0	0.70	-	-	
1		2 昼光の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30	-	-	